

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	塚山公園
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会・県立塚山公園保存会グループ
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（横須賀土木事務所）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 塚山公園では、里山の魅力と歴史を活かした取組みが見られ、提案どおりの管理運営状況にある。維持管理に関しては、外来植物の除去や希少植物の保護により山野草の保全に努めるとともに、来園者に公園の草木を紹介する樹名板を新設する取組みを行った。 利用促進に関しては、公園の自然や眺望を活かしたイベントの実施のほか、季節の花の情報を園内に掲示するなど、来園者を増やす取組みを行った。 地域連携の取組みに関しては、地域ボランティアと協働した花壇管理や地元町内会による除草作業、保育園児による塚山公園さくら祭り用のボンボリ作成など、地域と連携した公園づくりの取組みを行った。</p> <p>< 2 収支状況 > 大雪の影響で、想定していなかった支障木の処理や破損したベンチ等の修繕が生じたことにより、収支差額が7.7%のマイナスであった。</p> <p>< 3 利用状況 > 朝夕の散歩利用客の増加や塚山公園が横須賀周辺を巡る団体客の立ち寄り場所として定着したことにより、利用者数が目標対比増減率で147.7%（通年134.9%）となったものの、2月の大雪及び3月の桜の開花が遅れたことによる利用者数減少の影響が大きく、前年同期対比増減率は84.2%（通年77.3%）であった。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が98.0%と高い評価を得た。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 公園の近況報告をして欲しいとの要望に対し、ホームページに公園内の写真や季節の植物の紹介を掲載し、適切に対応した。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > なし</p> <p>< 今後の方針等 > 今後は、山野草や花木を保全する維持管理や里山の魅力を活かしたイベントの実施、ボランティアと連携した公園管理等を継続するとともに、広域からの利用者の拡大のため、公園情報の発信等さらなる広報活動への取組みが望まれる。</p>

1 管理運営等の状況

評価 **B**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 （指定管理業務）	公園の特性と課題を踏まえた維持管理 (1) サクラの名所としての管理継続や四季を楽しむ樹林・山野草・花木の保全と活用を図り、新たな魅力づくりを行う。 ・外来植物の除去を行い、在来種の保全に努める。 ・貴重種や希少種の山野草を保護し拡大を図る。 ・樹木への樹名板の取り付けを行う。	(1) 外来植物の繁殖を防ぐため除草の一斉作業を実施するとともに、希少種のアマナ・ニリンソウをロープで囲い、保護するなど、公園の魅力である山野草の保全と拡大を図った。また、写真及び解説付きの樹名板を園内各所に設置し、四季の楽しみとなる花木の紹介に取り組んだ。

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>利用促進について</p> <p>(1)利用促進のためのイベントの開催 三浦按針の由来と史跡、東京湾を望む眺望、桜まつりをはじめとした四季の彩りの美しさ等を活用した魅力的なイベントの企画・検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初日会 ・自然観察会 ・塚山公園さくら祭り <p>(2)利用促進のための広報について 知らない人には公園の紹介等概要を、また再訪のきっかけとなる季節毎の見頃見所などを広報する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内掲示 	<p>(1)公園の自然や景観を活かしたイベントとして、観音崎自然博物館のスタッフを招いたバードウォッチング及び初日の出を鑑賞する会を実施し、利用促進を図った。 また、塚山公園さくら祭りの開催中は夜間の安全パトロールによる公園の安全確保に努め、快適に祭りを楽しんでもらう取り組みを行った。</p> <p>(2)季節毎に旬な草花の紹介パネルの掲示を継続して実施し、利用者に公園をより楽しんでもらう取り組みを行った。</p>
3 (指定管理業務)	<p>地域や関係機関との連携</p> <p>(1)県民および住民参加、ボランティア団体による協働の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会、連合町内会、観光協会、行政機関等の地域関係団体との関係を緊密・拡大する。 	<p>(1)地域ボランティアと協働した季節毎の花壇管理（植付け・花がら摘み・補植）や地元町内会による園内の一斉除草作業、地域の保育園児によるさくら祭り用のボンボリ作成など、地域と連携した公園づくりへの取り組みを行った。</p>

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	12月6日	○	○	○	無	
11月	12月10日	1月7日	○	○	○	無	
12月	1月10日	2月5日	○	○	○	無	
1月	2月10日	3月8日	○	○	○	無	
2月	3月10日	4月8日	○	○	○	無	
3月	4月10日	5月9日	○	○	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限 翌月 の 10 日まで

2 収支状況

評価

B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		14,259	0	0	14,259	14,259	0	0
年度計画	前年度	13,900	0	0	13,900	13,900	0	0
	上半期	7,136	0	0	7,136	7,136	0	0
	下半期	6,764	0	0	6,764	6,764	0	0
	今年度	13,900	0	0	13,900	13,900	0	0
	上半期	7,139	0	0	7,139	7,139	0	0
	下半期	6,761	0	0	6,761	6,761	0	0
上半期合計		7,139	0	0	7,139	6,234	0	904
対収支計画比		0.0%			① 0.0%	② ▲ 12.7%	③	12.7%
通年実績	10月	1,143	0	0	1,143	940	0	202
	11月	1,063	0	0	1,063	1,300	0	▲ 237
	12月	1,172	0	0	1,172	817	0	354
	1月	1,138	0	0	1,138	1,195	0	▲ 57
	2月	1,039	0	0	1,039	1,248	0	▲ 209
	3月	1,206	0	0	1,206	1,781	0	▲ 575
	下半期合計	6,761	0	0	6,761	7,284	0	▲ 523
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② 7.7%	③	▲ 7.7%
	通年合計	13,900	0	0	13,900	13,518	0	381
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 2.7%	③	2.7%
参考	前年度 下半期実績合計	6,764	0	0	6,764	6,863	0	▲ 99
	対前年度 下半期実績比				0.0%	6.1%		

※その他収入の内容

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	○	×	×	該当なし
③ 収支差額のマイナス（収支計画対比）	×	○	×	2月の大雪により、想定していなかった支障木の処理費や破損したベンチ等の修繕費が生じたため。

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	793	雨水流出防止工(793千円)
合計	793	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 A

(評価の目安)

今年度下半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

入所施設等定員がある場合、定員比で

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	3,565 人	3,150 人	113.2 %
11月	3,000 人	2,751 人	109.1 %
12月	2,330 人	2,145 人	108.6 %
1月	3,250 人	2,951 人	110.1 %
2月	2,401 人	3,510 人	68.4 %
3月	6,120 人	10,040 人	61.0 %
合計	20,666 人	24,547 人	84.2 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	20,666 人	24,547 人	14,000 人	① 147.7 %	② 84.2 %
上半期計	19,786 人	27,785 人	16,000 人	① 123.7 %	② 71.3 %
合計	40,452 人	52,332 人	30,000 人	① 134.9 %	② 77.3 %

※目標値の設定の有無

	設定している		その他の場合の期間
期間	半期ごと	設定していない	その他の場合の期間
基準	過去数年間平均	設定していない	その他の場合の基準

利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	○	朝夕の散歩利用客の増加や、塚山公園が横須賀周辺を巡る団体客の立ち寄り場所として定着したことが要因と考えられる。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	○	下半期は、2月の大雪及び3月の桜の開花が遅れた影響により、利用者数が昨年を下回った。また、上半期では、桜の開花時期が3月に早まったことで4月の利用者が大幅に減少しており、通年の利用者数でも昨年を下回った。

<参考>

施設の最大利用可能人数

	なし						合計
定員(1日あたりの延べ人数)							0
年間利用可能日数							
最大人数	0	0	0	0	0	0	0
半期	0	0	0	0	0	0	0

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果	34	14	1	0	0	49	48 (98.0%)
〔参考〕 上半期結果	27	6	0	0	0	33	33 (100.0%)

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 48 件

回収 48 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

5 苦情・要望等

評価 B

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	0	0	0	0	10	10
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
〔参考〕上半期結果	0	0	0	0	11	11
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

苦情・要望等への対応

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他	・公園の近況報告をして欲しい	・ホームページに公園内の写真や季節の植物の紹介を掲載し、タイムリーな公園の情報を提供した。

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価

B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		